

研究課題名 (研究番号)	1・2世代薬剤溶出性ステント留置後のステント血栓症に関するレトロスペクティブ他施設レジストリー (NO. 27)
当センターの研究責任者	高谷 具史
研究目的	稀有とはなかったが致命的な事態となりうる薬剤溶出性ステントを使用した際のステント血栓症の現状を検討して、臨床的背景や予後を調査する。
利用する情報	<p>■対象 下記期間内で、当院で薬剤溶出性ステントのステント血栓症に対してカテーテル治療を行った方</p> <p>■利用情報の内容 電子カルテに記載されている診療録及びカテーテル検査、治療を行った際の画像データ</p> <p>■利用情報の該当期間 <del>2004年4月1日～2015年12月31日</del> 期間変更 2004年4月1日～2017年3月31日</p>
利用情報の他機関への提供の有無 (有の場合はその名称)	小倉記念病院 循環器内科 (研究責任施設)
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
企業等からの資金提供の有無	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	担当者名：高谷 具史 (循環器内科) 電話番号： <del>079-299-9191</del> 079-289-5080 診療サポート課まで
備考	研究期間:2024年12月31日